

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社神戸製鋼所 溶接事業部門 生産センター 西条工場

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市西条町御菌宇6400-1

(3) 業種

2579 その他の金属線製品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成23年(2011)年度を基準年度とし、平成25(2013)年度から平成27(2015)年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成23年度	平成27年度	平成24年度 (参考)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	4,802	4,656 -3.0%	4,256 11.4%	5,270 -9.7%	4,834 -0.7%		
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン	2.07	2.05 -1.0%	1.91 7.7%	2.40 -15.9%	2.19 -5.8		
一酸化二窒素	7.81	7.73 -1.0%	7.11 9.0%	9.03 -15.6%	8.32 -6.5		
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計	4,812	4,666 -3.0%	4,265 11.4%	5,281 -9.8%	4,845 -0.7%		
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	年度後半、世界的原油安の影響を受けて生産量減少・工程アンバランス等、省エネとは逆境する環境となった。省エネ活動は、地道ではあるが引き続き工場全体で取り組んでいく。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量 (千t)

単位：原単位 (t-CO₂/千t)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成23年度	平成27年度	平成24年度 (参考)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	185.7	180.1 -3.0%	179.4 3.4%	177.2 4.6%	185.4 0.2%		
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン	0.0800	0.0792 -1.0%	0.0805 -0.6%	0.0807 -0.9%	0.0840 -5.0%		
一酸化二窒素	0.302	0.299 1.0%	0.300 0.7%	0.304 -0.7%	0.319 -5.6%		
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	186.1	180.5 -3.0%	179.8 3.4%	177.6 4.6%	185.8 0.2%		
エネルギー 消費原単位 (原油換算kl)	66.4	64.4 -3.0%	68.1 -2.6%	62.9 5.3%	66.7 -0.5%		
実績に対する 自己評価	年度後半、世界的原油安の影響を受けて生産量減少・工程アンバランス等、省エネとは逆境する環境となった。省エネ活動は、地道ではあるが引き続き工場全体で取り組んでいく。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	CO2削減量: 7 [t-CO2/年] (実排出量総計の0.1%)	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂空調設備更新 ・揚水場冷却塔、ポンプ更新 ・心線チラー使用電力削減 ・塗装ミキサーチラー使用電力削減 ・リフレッシュルーム空調機更新 ・その他、待機電力削減活動
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	エコアクション21		2005年に環境省策定のエコアクション21に登録し、省エネルギー、省資源、廃棄物削減等に、積極的かつ継続的に取り組んでいる
2	内部環境監査		毎年、工場内部環境監査を実施し、環境改善活動に取り組んでいる。 (平成26年度) 12月・1月実施
3	グリーン購入	グリーン商品の優先購入 (期平均48%以上)	コピー用紙、事務用品等でグリーン商品化されている商品を優先購入している。 (平成26年度) 購入割合49%
4	工場周辺道路の清掃、緑化		定期的に工場周辺道路の清掃、緑化を実施している。 (平成26年度) 清掃12回/年、 緑化 2回/年

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。